

NET NEWS

石井啓一 ネットワーク ニュース

コロナ禍克服と日本再生へ前進

新

春おめでとうございませう。

昨秋の衆議院選挙で、公明党は九小選挙区で全員当選、比例区と合わせて改選前から三議席増の三三議席を獲得しました。私が立候補した北関東比例区では目標の三議席を獲得し、私自身も10回目の当選をさせて頂きました。真心からのご支援を頂いた皆様から感謝と御礼を申し上げます。

引き続き自民党との連立政権の一翼を担うこととなりました。国民の皆様への期待に応えるため、全力で取り組みます。

新型コロナウイルス対策では、新たな変異株「オミクロン株」への対応に万全を期さなければなりません。病床確保

や医療人材の確保とともに、検査体制を強化します。三回目のワクチン接種については、二回目との接種間隔を原則八か月から前倒しします。さらに、コロナ対策の切り札となる飲み薬について、普及促進を図ります。

コロナ禍で傷んだ暮らしと経済を立て直しも重要です。昨年末に成立した補正予算と合わせて二六か月予算として編成された来年度当初予算案を確実に今年度内に成立させ、切れ目なく円滑に執行していきま

す。補正予算には、コロナ禍で経営の苦しい事業者の継続・再生を支援する施策が多く実現しました。売上減少した事業者向けの「事業復活支援金」

の創設や、「ものづくり補助金」、「事業再構築補助金」の拡充などです。積極的に周知し、大いに活用して頂きたいと思ひます。

新型コロナウイルスの影響が長期化する中、子供たちを力強く支援し、その未来を拓く観点から0歳から高校三年生の年代まで、一人当たり10万円相当の給付を行います。これに加え、子育て・教育を国家戦略として進めていくために、公明党として、結婚・妊娠・出産、幼児教育から高等教育までの子育て・教育にかかわるライフステージ全般にわたる支援を段階的に充実させる「子育て応援トータルプラン」を策定します。

国会議員に対する文書通信交通滞在費については、各党に異論のない「日割り支給」に加え、使途公開、余った場合の返還も合意形成を図るべきです。与野党の協議の場を作り、合意形成を進めていきます。

本年は参議院選挙が控えています。参議院で自民党・公明党が過半数を確保してこそ、安定した政治基盤が確立します。そして安定した政治基盤でこそ、コロナ禍の克服と日本再生を実現することが出来ます。皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

の創設や、「ものづくり補助金」、「事業再構築補助金」の拡充などです。積極的に周知し、大いに活用して頂



公明党幹事長
衆議院議員 石井 啓一

第二〇七回 臨時国会

衆議院本会議

12/9

衆議院は十二月九日の本会議で、岸田文雄首相の所信表明演説に対する各党代表質問を行い、公明党を代表して石井啓二が質問に立った。

石井啓二は、「(先の衆院選で)国民と約束した二つの課題に真剣かつ着実に取り組み、結果を出すことで国民の負託に応える」と力説。コロナ禍で打撃を受けた国民の暮らしと経済を「日も早く立て直す政策の推進を訴えた。

岸田首相は、日本経済を迅速に回復軌道へ戻すため、十一月九日に閣議決定した新たな経済対策を「スピード感を持って執行し、国民に届けていく」と述べた。

続いて石井啓二は、新たなコロナ変異株「オミクロン株」対策について、「オミクロン株を迅速に検知する監視体制を強化するとともに、第六波への備えを急ぐなど、対策が後手に回ることのないよう高い緊張感を持って対応を」と要請。

岸田首相は「水際対策において、緊急避難的・予防的措置を講じている。全ての国内新規感染者に変異株PCR検査などを実施し、早期探知に全力を尽くしている」と応じた。

また、石井啓二は、経済対策に盛り込まれた困窮学生や、家計が住民税非課税水準へと急変した世帯への二〇万円給付について、対象者を「柔軟に認定してもらいたい」と訴えた。

岸田首相は、「新型コロナでお困りの方に寄り添いながら、適時適切に支援が行き届くよう、しっかりと対応していく」と答えた。

2021年度補正予算案に盛り込まれた、コロナ禍で売り上げが減少した事業者に最大二五〇万円を支給する「事業復活支援金」について石井啓二は、「申請手続きの簡素化や迅速な給付を要請。

岸田首相は、過去の給付金の申請情報を活用するなどして「できる限り申請手続きを簡素化する」と応じた。



新たなマイナポイントについて石井啓

一は、安定的・持続的な経済成長に向け、デジタル基盤構築の重要性を指摘。マイナンバーカード取得者に最大二万円分のポイントを付与する新たなマイナポイント制度について、自治体の準備などに配慮し、開始時期を早く示すよう求めた。



岸田首相は「新規取得に対する最大五〇〇〇円相当のポイント付与は来年一月から開始する」と表明。健康保険証として利用登録した場合などへのポイント付与はシステム改修を行った上で、早期に始めると答えた。

また石井啓二は同制度を巡り、「公的給付を受け取る口座を登録すると所得情報が抜き取られる、といった誤解があることを指摘し、正確な情報の周知を要請。

岸田首相は「口座を登録しても国に所得情報が把握されることはない」と明言した。

子育て、教育支援について石井啓二は、「コロナ禍で特例的に二八歳以下への一〇万円給付が実施されることに関して、

「子育て・教育を国家戦略に据えて、教育費の負担軽減といった恒久的な支援策の強化へとつなげていくことが重要だ」と力説。

岸田首相は「子育て、教育に係る経済的負担の軽減など、子供をめぐる様々な問題に適切に対処するため、安定財源の確保を図りつつ、必要な子育てや教育の支援を促進していく」と述べた。

孤独・孤立対策について石井啓二は、「安定的・継続的な支援を実現するためには、複数年にわたって切れ目なく取り組むことが不可欠」と指摘。

岸田首相は「年内に重点計画を取りまとめ、これに沿って単年度主義の弊害を排し、政府一体で安定的・継続的に支援していく」と答えた。

最後に石井啓二は、十月末で期限が切れた国会議員歳費の二割削減の継続について、「各党の合意の下、確実に実現すべきだ」と強調。

文書通信交通滞在費(文通費)については、「日割り」支給に変更する法改正を主張し、加えて、「使途公開などの透明化も重要であり、実現すべきだ。適切な使途の範囲の明確化など検討すべき課題が残されており、引き続き議院運営委員会などで政党間の協議を続けるべきだ」との考えを表明した。



本会議で代表質問
(12月9日 衆議院本会議場)



衆議院議員総選挙街頭演説会
(10月29日 群馬県太田市)

公明党幹事長
石井啓一の軌跡
令和3年8月～令和3年12月

現場視察・会議出席等



政府・与党連絡会議
(11月29日 首相官邸)



党新型コロナウイルスワクチン接種対策本部
(9月29日 衆議院第二議員会館)



全国知事会から要望
(8月6日 衆議院第一議員会館)



経済対策の給付金等執行推進本部
(12月2日 衆議院第二議員会館)



岸田新首相と会談
(10月4日 首相官邸)



定例記者会見
(8月20日 衆議院第二議員会館)



茨城県本部政策要望懇談会
(12月4日 茨城県水戸市)



本会議で代表質問
(10月12日 衆議院本会議場)



医療提供体制構築について加藤官房長官に要請
(8月27日 首相官邸)



党全国県代表協議会
(12月18日 公明会館)



自公幹事長・国対委員長会談
(11月9日 国会内)



レイモンド・グリーン駐日米国臨時大使の表敬
(9月7日 公明会館)

第49回衆議院総選挙

公明 大勝利、32議席を獲得！



10月31日に投開票された第49回衆議院総選挙（総定数465）で、公明党は公認候補を擁立した9小選挙区で全員当選。比例区では全国11ブロックで23人が当選し、公示前から3議席増となる計32議席を獲得する大勝利となった。

比例区の北関東、東海、九州・沖縄の各ブロックでは、1議席増となり、前回失った議席を奪還した。総得票数は711万4282票と前回より13万6570票増加した。

与党で過半数（233議席）を大きく上回る計293議席を確保し、自公連立政権に対する国民の信任を得た。

21年度補正予算のポイント

子育て支援給付

- 新型コロナの影響が長期化する中、子どもたちを力強く支援し、その未来を拓く観点から、**0歳から高校3年生までの子ども**（平成15年4月2日から令和4年3月31日までの間に出まれた子ども）に、**1人あたり10万円相当の給付**を行う。
- 支給方法については、原則として、5万円は令和3年内を目途に現金で、残りの5万円相当は、地方自治体の判断で、現金またはクーポンによる給付となっていたが、これに加えて、令和3年内に10万円を現金で一括支給する方法も認められた。
児童手当と同様に、年収960万円（扶養親族等が児童2人と年収103万円以下の配偶者の場合の目安）を基準とする所得制限が設けられたが、**約9割が支給対象**になる。

新たなマイナポイント事業

- マイナンバーカードの普及を促進するとともに、消費喚起や生活の質の向上につなげるために、マイナンバーカードを活用して、幅広いサービスや商品の購入などに利用できる**マイナポイント**を付与する。マイナンバーカード取得者に、買い物などに利用できる**最大2万円分のポイント**を付与する。
- ①**カードの新規取得者を対象に最大5000円分**（キャッシュレス決済利用額の25%）②**健康保険証として利用登録すれば7500円分**③**公金を受け取る口座を登録すると7500円分**を段階に応じて付与する。
- 既にカードを取得していても現行のマイナポイントを申し込んでいない人や、健康保険証の登録・利用申し込み済みの人も対象になる。